

偉大なるピアニストを想い、
ピアノ音楽に浸る特別な二日間

～野島 稔の不思議な偉大さが現れる2日間～

野島 稔・よこすかピアノコンクールの名称は、野島先生が自ら望んで付けたものではありません。野島先生が最後まで抵抗なさっていたのを、私が押し切りました。このコンクールの予選でベートーヴェンのピアノ・ソナタの全楽章を弾く課題は、最初から最後まで、野島先生が変えなかったものです。このようなコンクールは世界に他にありません。

野島先生はベートーヴェンだけのスペシャリストではありません。聴衆は、野島先生のバッハに心が洗われ、シューベルトに狂気を感じます。シューマンの音を聴くと夢のさなかにいるよう。ラフマニノフには深い雪を思い、プロコフィエフに精神の途轍もない幅を教えられます。すべてのスペシャリストでした。

「パチンコ玉はラヴェルの音のように美しい」とパチンコ好きだった野島先生が口にしたという伝説は本当です。その野島先生のラヴェルの演奏は、この世のものとは思えないほど魅力的で、そして精神の孤独を突きつける。

これらのことはコンサート、レッスンを通し、お付き合いを経て、自然に周りの人の心に染み入り、伝わっています。今回の2回のコンサートでは、必ずや、野島先生の不思議な偉大さを思い出してください。

コンサート監修／第9回野島 稔・よこすかピアノコンクール審査委員長代行
梅津時比古

野島 稔・よこすかピアノコンクールとは

横須賀市制100周年を記念し、横須賀芸術文化財団と横須賀市の共催により、日本国内の若く才能あるピアニストの発掘と育成および音楽文化の普及と振興を目的として2006年に創設。審査委員長に横須賀市出身の世界的ピアニストである野島 稔氏を迎え、氏のピアニストとしての理念に基づき、ベートーヴェンのピアノ・ソナタの全楽章演奏など、特長的な課題曲を設定した他、出場者と審査委員がマンツーマンで交流できる機会を設けるなど、若手演奏家たちにステップ・アップの場を提供。隔年で開催し、2022年の第9回コンクールまで全国から延べ640名の若いピアニストが参加。



野島 稔 (1945 - 2022)
Minoru Nojima

1945年横須賀市生まれ、3歳からピアノを始める。桐朋高校、桐朋学園大学、ソビエト留学まで故・井口愛子氏に師事。高校3年の1963年に第32回日本音楽コンクール第1位大賞受賞。1966年ソビエト文化省の招きでモスクワ音楽院に留学、レフ・オポリン氏に師事した。1968年海外派遣コンクール優勝、1969年に第3回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで第2位に入賞し、1970年のニューヨークのカーネギー・ホールデビューサイタルで大成功を収める。以降、世界各地でリサイタルや国内外の主要オーケストラとの共演など目覚ましい活躍を遂げた。1986年にはモスクワ、1988年レニングラードで松村禎三氏のピアノ協奏曲第2番を演奏し、いずれも最大の賛辞を集めた。1992年にはNHK交響楽団との数々の名演が評価され、有馬賞受賞。桐朋学園大学特任教授、桐朋学園大学院大学教授を歴任。2001年からは仙台国際音楽コンクールピアノ部門審査委員長、2006年からは自身の名を冠した「野島 稔・よこすかピアノコンクール」審査委員長をつとめ、2011年には東京音楽大学学長に就任、後進の育成にも尽力した。第57回神奈川文化賞、第70回日本芸術院賞受賞。

Ticket (全席指定・税込) — 【メモリアルブックつき】 —

第1回ピアノ協奏曲 2024年5月3日(金・祝) 15:00開演

S席	A席	B席*	学生(24歳まで)
¥6,000	¥5,000	¥4,000	¥2,000

第2回ピアノGALA 2024年5月18日(土) 15:00開演

一般	学生(24歳まで)
¥4,000	¥1,000

第1回 & 第2回 S席セット券 (電話と窓口のみ取り扱い)

一般	学生(24歳まで)
¥9,500	¥2,500

*B席は劇場でのみ販売

※未就学児童は入場できません ※劇場プレミアム倶楽部の会員割引(定価の10%引、学生席を除く)

託児サービスあり 第1回…4.25(木)／第2回…5.13(月)までの事前予約制
ミラクスシッター Tel.0120-415-306(月～金 9:00～19:00)

横須賀芸術劇場

WEB www.yokosuka-arts.or.jp

TEL 046-823-9999 (10:00～17:00)
劇場プレミアム倶楽部専用ダイヤル 046-823-7999

窓口 芸術劇場1階／サービスセンター内
(10:00～17:00)

- チケットぴあ t.pia.jp
- イープラス eplus.jp
- ローソンチケット t-tike.com
- 楽天チケット ticket.rakuten.co.jp
- 神奈川芸術協会 045-453-5080


発売日 2024.1.21(日) 10:00～
※発売初日の窓口販売は11:00～

Minoru Nojima Memorial Concert

野島 稔メモリアル・コンサート

第1回ピアノ協奏曲 | 2024年5月3日(金・祝) 15:00開演

第2回ピアノGALA | 2024年5月18日(土) 15:00開演

 よこすか芸術劇場

「野島 稔・よこすかピアノコンクール」にゆかりのあるピアニストたちが 2回にわたりお贈りする一期一会のコンサート

横須賀に生まれ、日本を代表する国際的ピアニストとして活躍した故・野島 稔氏 (1945 -2022)。その唯一無二の美しい音色や研ぎ澄まされた技巧、磨きぬかれた深い音楽性により“ピアノ芸術の神髄を伝える貴重な演奏家”と評されました。世界的な活躍の一方、横須賀芸術劇場では 1994 年の開館以来、リサイタルや協奏曲でたびたび出演。2006 年からは自身の名を冠した「野島 稔・よこすかピアノコンクール」の審査委員長として、次世代の優秀なピアニストの発掘と育成にもご尽力いただきました。野島氏に想いを馳せて、ゆかりのピアニスト達が協演する特別な2日間。どうぞごゆっくりお楽しみください。



2014年4月13日
野島 稔・よこすかピアノコンクール
審査委員によるベートーヴェン
「ピアノ協奏曲」より
(よこすか芸術劇場)

PROGRAM

第1回 | ピアノ協奏曲 2024年5月3日(金・祝) 15:00開演 Piano concertos Fri. 3rd May 2024 15:00 start

指揮：高関 健
Conductor: Ken Takaseki

管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
Orchestra: Tokyo City Philharmonic Orchestra

野上真梨子(第5回コンクール第1位)..... モーツァルト：ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 K.595
Mariko Nogami W. A. Mozart: Piano concerto No. 27 in B flat Major K. 595

小井土文哉(第6回コンクール入選)..... ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18
Fumiya Koido S. Rachmaninoff: Piano Concerto No. 2 in C Minor Op. 18

若林 顕(第3回～第6回コンクール審査委員)..... プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 Op.16
Akira Wakabayashi S. Prokofiev: Piano Concerto No. 2 in G Minor Op. 16

伊藤 恵(第8回～第9回コンクール審査委員)..... ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 Op.73「皇帝」
Kei Itoh L. v. Beethoven: Piano Concert No. 5 in E flat Major Op. 73 “Emperor”

Minoru Nojima Memorial Concert



高関 健

国内主要オーケストラで重職を歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィル常任指揮者等。マルタ・アルゲリッチをはじめとする世界的ソリストや作曲家から絶大な信頼があり、また新国立劇場をはじめとするオペラ公演でも高い評価を得る。緻密なスコア分析からスケールの大きな音楽を作りだすまさに名匠。第50回サントリー音楽賞等を受賞。



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫を擁し、定期演奏会のほかオペラ、バレエ、テレビ出演などその活動は多岐にわたる。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2021年5月には桂冠名誉指揮者飯守泰次郎の傘寿記念として「ニーベルングの指環」ハイライト特別演奏会(演奏会形式)を開催し、2022年8月に第30回三菱UFJ信託音楽賞を受賞。



野上真梨子

第8回青少年ショパン国際ピアノコンクール(ポーランド)日本人初の第1位。アルトゥール・シュナーベルコンクール(ドイツ)第2位。2018、20年度ロームミュージックファンデーション奨学生。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。ベルリン芸術大学大学院修了、同大学で国家演奏家資格を取得。これまでに下田幸二、高橋多佳子、野島 稔、ピョートル・レーマンの各氏に師事。



小井土文哉

第87回日本音楽コンクール、第15回ヘイスティングス国際ピアノ協奏曲コンクール(イギリス)優勝。2022年、英ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団のソリストとして英国ツアーを行う。国内では読響、東京フィル、東響、日本フィル、東京シティ・フィル他と共演。桐朋学園ソリストディプロマコースを経て、イタリア・イモラ音楽院ポスト・ディプロマコースに在学中。



若林 顕

20歳でブゾーニ国際ピアノ・コンクール第2位、22歳でエリーザベト王妃国際コンクール第2位の快挙を果たす。N響やベルリン響、サンクトペテルブルク響といった国内外の名門オーケストラやロジェストヴェンスキーら巨匠との共演、音楽祭、室内楽やソロ・リサイタル等、現在に至るまで第一線で活躍し続けている。第3回出光音楽賞、第10回モービル音楽賞奨励賞、第6回ホテルオークラ賞受賞。



伊藤 恵

1983年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン州立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。ミュンヘン・シンフォニカ、現hr響、ベルン響、チェコ・フィルの定期公演に出演。日本ではN響をはじめ、各オーケストラと共演。シューマン・ピアノ全曲録音他、「シューベルトピアノ作品集6」が2015年度レコード・アカデミー賞、第70回文化庁芸術祭賞を受賞。93年日本ショパン協会賞

第2回 | ピアノGALA 2024年5月18日(土) 15:00開演 Piano GALA concert Sat. 18th May 2024 15:00 start

本堂竣哉(第9回コンクール第1位)..... J.S.バハ：ファンタジアとフーガ 短調 BWV904, トッカータ ニ長調 BWV912
Shunya Hondo J. S. Bach: Fantasia and fugue in A Minor BWV 904, Toccata in D Major BWV 912

安並貴史(第7回コンクール第1位)..... シューベルト：即興曲 第3番 変ト長調 D899 Op.90-3
Takashi Yasunami F. Schubert: 4 Impromptus 3 in G flat Major D 899 Op. 90-3

ドホナーニ：トッカータ ハ短調 Op.17-2
E. Dohnányi: Toccata in C Minor Op. 17-2

ブラームス：創作主題による変奏曲 ニ長調 Op.21-1
J. Brahms: Variations on an original theme in D Major Op. 21-1

ドホナーニ：アリア ハ長調 Op.23-1
E. Dohnányi: Aria in C Major Op. 23-1

野平一郎(第2回～第7回コンクール審査委員)..... J.S.バハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻より
Ichiro Nodaira 第1番 ハ長調 BWV846、第8番 変ホ短調 BWV853

J. S. Bach: The Well-Tempered Clavier Book1 No. 1 in C Major BWV 846, No. 8 in E flat Major BWV 853

武満 徹：ピアノ・ディスタンス
T. Takemitsu: Piano Distance

レノン & マッカートニー (武満 徹 編曲)：ゴールデン・スランバー
Lennon & McCartney (T. Takemitsu): Golden Slumbers

武満 徹：閉じた眼II
T. Takemitsu: Les yeux clos II

上野 真(第6回～第9回コンクール審査委員)..... ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 Op.53「ワルトシュタイン」
Makoto Ueno L. v. Beethoven: Piano Sonata No. 21 in C Major Op. 53 “Waldstein”

東 誠三(第6回～第9回コンクール審査委員)..... ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 Op.110
Seizo Azuma L. v. Beethoven: Piano Sonata No. 31 in A flat Major Op. 110

迫 昭嘉(第1回～第5回コンクール審査委員)..... ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第32番 ハ短調 Op.111
Akiyoshi Sako L. v. Beethoven: Piano Sonata No. 32 in C Minor Op. 111



本堂竣哉

北海道生まれ。2022年、第9回野島 稔・よこすかピアノコンクール優勝。同年11月の優勝記念公演にて「ゴルトベルク変奏曲」全曲演奏披露し、好評を博す。2024年2月 紀尾井ホール『明日への扉』シリーズに出演。日本ではN響をはじめ、各オーケストラと共演。現在、東京芸術大学音楽学部ピアノ専攻3年在学中。



安並貴史

博士(音楽)。第7回野島稔・よこすかピアノコンクール優勝後、第14回シュナーベル国際コンクール優勝、第10回浜松国際ピアノコンクール入賞など国内外で多数受賞。東京音楽大学大学院を修了し、現在はギルドホール音楽演劇学校アーティストディプロマコースに在籍。1stCD「ドホナーニ4つの狂詩曲」の後、2023年にドイツでレコーディングした2ndCDとリサイタルはドイツ紙で大きく評価された。



野平一郎

作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者として国際的に活躍する音楽家。ピアニストとしては内外のオーケストラにソリストとして出演する一方、多くの国際的名手たちと共演し、室内楽奏者としても活躍。近年は自作自演を含めた指揮活動も多い。第13回中島健蔵音楽賞、第44回、第61回尾高賞、第11回京都音楽賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、日本芸術院賞他受賞多数。2012年紫綬褒章を受章



上野 真

カーティス音楽院卒業。メリーランド、ジュネーヴ、オルレアン20世紀、リヒテルなどの国際コンクールで入賞。世界15カ国で演奏を行う。近年は19世紀から20世紀前半のブロードウッド、エラリー、ベーゼンドルファー等、オリジナルの銘器によるレコーディングに力を入れており、CDも多数リリースしている。最新盤は2023年7月リリースのシュトライヒャーによるシューマン作品集。



東 誠三

東京音楽大学卒業後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に留学。1983年第52回日本音楽コンクール第1位をはじめ、数多くの国際コンクールにて優勝・入賞。国内、ヨーロッパ、北米などでリサイタル、オーケストラと共演。98年第24回ショパン協会賞受賞。CDは「ラ・カンパネラ〜リスト名曲集」、ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲演奏会シリーズのライブ録音全9集等、いづれも高い評価を受ける。



迫 昭嘉

ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、ハエン国際ピアノコンクール優勝およびスペイン音楽賞(1983)、ABC国際音楽賞受賞(1998)。気品ある音色と透明度の高いいリリズムを持つピアニストとして、国内外でソロ、オーケストラとの共演のほか、室内楽奏者としても内外の一線で活躍する演奏家達と数多く共演。最近では2台ピアノによるベートーヴェン(リスト編曲)の第九を演奏する「迫昭嘉の第九」公演が毎年好評を博している。